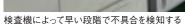
# 電子株式会社

# 細かい工夫で短納期を実現。











基板の実装が主力で、

売上全体

電気製品内部に組み込まれるプリ

程を省いて手作業に切り替えるなど、 多品種少量生産にも柔軟に対応。細 生産用の設備を導入しているが、 広い製品の電子基板を手がける。大量 ほかに太陽光発電や通信機器など、 されている。 ジュールの製造・販売を開始。 いる。また、LED関連のノウハウを い工夫によって短納期生産を実現して によっては機械へのプログラム入力工 大手商業施設の看板などで幅広く利用 %を占める。LED照明関連製品 近年は独自製品 の L E D 関西 場合 幅

## 体制で高品質を実現 下流工程に不良品を流さない

今後の 展望

強み

これにより、 合発生率を、 その時点で上流工程へ迅速にフィード 造途中に不具合を検知した場合には、 に印刷検査機や装着検査機を設置。製 左右する。当社では製造ラインの途 実装では、 れていかない体制を構築している。 多くの細かい電子部品を扱う基 そもそも不良品が下流工程に 検査の精度が製品の質を 0・2%未満にまで減少 従来1%前後だった不具

手作業が中心となる。そこで、 認定検査員を約15名動員すること 対応を強化している。 その確認・修正はどうしても 検査機で不具合を検知はでき

考えている。

ことで電力のロスを減らすことができ

れば、さらなる省エネが実現できると

品の用途拡大を模索する。

また、LEDの電源分野でも研究を

インバーターを改良する

将来的には、LEDの波長を調整する 業など、多様な用途を見込んでいる。

ことで、紫外線レベルが強い工業用製

## 独自 製品

LED関連製品を中心に 多くの電化製品の基板を実装

## 新発想で生まれた LED照明で省エネ実現

大阪 27

と比べて約30%の省エネとなる。また、 E R E T S U) ]° の球数が少なくて済むので、 のない均一な光を実現できる。 のLED同士の間隔を広くしてもムラ らすことができるため、照明器具内部 拡大。一球のLEDでより広範囲を照 レンズを被せることで、光源の角度を LEDモジュール 成26年に販売開始した独自 通常のLEDに拡散 「輝烈(KIT L E D

中心に幅広く導入され 高い評判を得ている。 実現。大手商業施設を チックを採用すること ガラスではなくプラス 拡散レンズの素材には 大幅な低コストを



自社製品「輝烈」で打開なるが

## 次の一手は紫外線LED

## COMPANY PROFILE **ヨーホー電子**株式会社

植物育成の

専門とする関連会社と連携して紫外線

現在は紫外線照明の設計を

LEDの開発に取り組む。

殺菌機能を生かした浄水機事

照明の商品ラインナップの拡充を進

独自製品として販売し始めたLED

## 史

民生品向け基板実装の下請け事業で創業。平成13年以降は 多品種少量生産の実装を開始し、産業機器分野へ事業領域を 拡大しました。その後は基板設計業務も行い、平成23年には OEM (相手先ブランド生産) の受託を開始。現在はLED モジュールなどの自社製品の製造・販売にも乗り出しています。

社内での一貫生産体制を構築しているため、量産生産・ 多品種少量生産のどちらにも柔軟に対応可能です。

代表取締役 辻 洋三さん

## ■主な事業内容

プリント基板の設計・ 実装・組立、LED製品 の開発・製造・販売

## ■主な取引先 (納入先)

産業機器メーカー、通信 機器メーカー、電源メ カー、照明器具メーカー、 広告代理店、研究開発

所/〒571-0017 門真市四宮 6-6-46 T E L / 072-881-6355 FAX/072-881-8910 業/昭和63年6月 立/平成2年1月 資本金/1,000万円 従業員/120名

http://yoho-denshi.com/